

# 連合・エコライフ21運動

## = 取り組み事例やアイデアの募集結果 =

第7回執行委員会で確認し、6月12日付、連合埼玉発信文書第124号でご案内しました、「連合エコライフ21」運動の取り組み事例募集について、①・②・③の内容で、取り組み事例やアイデアを募集しました。

- ① オフィスや組合事務所で取り組んでいる、エコアイデア
- ② 組合員に負担が掛からない、労使での取り組み
- ③ その他、独自の取り組み

※募集期間 2012年6月11日(月)～7月31日(火)

各構成組織の皆様から、31件の取り組み事例やアイデアの提案を頂きました。皆様から頂きましたいろいろな取り組み事例やアイデアを紹介し、各職場内、各家庭内で節電のご参考にしていただければと思います。

### □移動の際には階段を使用する

- ・職場は建屋の6階にありますが、エレベーターを使用せず階段を使って移動しています。エコであり、健康的な生活を送れています。

### □不要な記録用紙のメモ帳利用

- ・職場には、保管期間満了となった記録用紙が残っています。その用紙をメモ帳として活用することにより、紙の再利用に取り組んでいます。

### □省エネ

- ・事務室照明の間引きを実践している。

### □扇風機の有効利用

- ・事務所内に扇風機を設置し、体感温度を下げることにより、空調の設定温度を下げなくても快適に過ごせるよう工夫。

### □パソコンの省エネ設定

- ・パソコンを点けっぱなしで席を外す方がいるため、無駄に電気を消費している状況がある。そのため、一定時間が過ぎると自動的にスタンバイになる設定を行った。

## □緑のカーテン大作戦

- 埼玉工場内の一部建物の窓の前に棚をつくりゴーヤを植えグリーンカーテンを作っている。
- エアコンに頼らない快適な職場環境を目指すため、緑のカーテンを育てている。また、ゴーヤだけではなく、パッションフルーツも育て日射を遮る。

## □節電への取り組み

### <社内での取り組み>

- 業務上支障のない範囲でのエレベーターの使用禁止。
- 事務所PCのパワーセーブ機能の活用。
- 照明の間引き。
- 暖房便座・温水機能の原則停止、他  
※電力の需要に応じ、上記よりも踏み込んだ取り組みも展開している。

### <組合での取り組み>

- 会議等で配付する飲み物類は、冷蔵庫で冷やさず常温で提供している。

## □ある資源を無駄にしない！

### <社内での取り組み>

- 両面コピー、封筒・ファイルの再利用、チラシを切ってメモにする等。また、部屋の書類整理や片付けをし、見た目を雑然とさせずスッキリさせる。
- 熱中計を利用し、温度28℃、湿度50%を目安にエアコンをこまめに設定する。
- 28℃以下では、窓をあけたり、氷らせたペットボトルを扇風機の前におき冷風を作り出したりする。

### <家庭での取り組み>

- 各部屋のドアを開け、廊下などに扇風機を置き、比較的ドア近くにあるエアコンを起動させて、複数の部屋に冷気を循環させる。
- すだれや日除けカーテン、ゴーヤカーテンを利用する。
- イスの下に保冷剤をくるんだ濡れタオルを置き、足を乗せて勉強や読書をする。

## □雨の日の通勤も自転車で

- 雨の日の自転車通勤において、家族による自動車での送迎を避け、合羽を着用し自転車で通勤することで、無駄なCO<sub>2</sub>の排出を削減している。

## □夏季における家庭での節電への取り組み

- 帰宅後の夜間帯は、自宅でのエアコン使用を避け、涼しい衣服を着用し、扇風機や扇子で過ごす。
- 休日の日中は、図書館・デパート・飲食店などの涼しい場所へ外出するようにし、自宅でのエアコン使用を避ける。
- エアコン使用時、扇風機を同時に使用することで、設定温度を高めにしても快適に過ごすことができる。
- 夏場はポットのお湯を使う人が大幅に減るので、ポットの使用をやめる。
- 涼感シート・スプレーなどを使って体温を下げ、スッキリさせる。

## □不要な電化製品のコンセントを抜く

- 不要な電化製品のコンセントを抜き、節電する。

## □TVCM OFF

- テレビ視聴中、テレビCMはリモコンで電源をOFFにする。だいたい1分位したら電源を入れる（たまに点け忘れて見逃すリスクがあるので注意）。

## □エアコン使用時、カーテンを閉める

- エアコンを使用する際、カーテンを使い冷たい風が逃げないようにする。

## □洗髪後のタオルドライによるドライヤー不要作戦

- ドライヤーの消費電力は大きいのでタオルドライで済むのであれば極力ドライヤーは使用しない。

## □空調温度設定、照明間引き

- 空調温度を28℃に設定（但しお客様町状況により変更可）
- 店舗照明の間引き節電と使用していないエリア(事務室・休憩室)の消灯
- OA機器の電源OFF、スタンバイモード

## □各店舗担当による確認チェック

- 空調設定温度、照明の間引き、OA機器の電源OFF等の内容を入れ込んだチェックシートを作成し、店舗節電確認を毎週木曜日に実施。